

1 年次・「小論文研究」全体発表会

2 月 19 日に 1 年次生が本校第 2 体育館で小論文の発表を行いました。今年度最後のプロジェクトで各クラスから 2 名の代表者を選出。この日は 14 名の代表生徒が自分の主張を年次の仲間に披露しました。

1 年間の仕上げとして実施されたこのプロジェクトは作文とは違う小論文を仕上げ、自分の主張をクラス内で発表し、代表者を選出する方法で行われました。

●今回のプロジェクトの流れは次の通りです。

- ①テーマ設定
- ②情報収集
- ③小論文作成
- ④クラス内発表
- ⑤「小論文研究」全体発表会



どの発表者も落ち着いた態度で、自分が興味を持ち世の中に訴えたい内容を披露してくれました。発表毎に、生徒達が採点したデータと先生方からの審査も加味した総合評価で上位者を選出しました。今後の年次集会で表彰予定です。



《 発表された小論文タイトルの一部 》

- ・偏差値教育について
- ・言葉狩り差別規制
- ・偏向報道
- ・老老介護
- ・電子書籍
- ・裁判員制度
- ・赤ちゃんポスト

←発表を終え緊張から解放されたクラス代表 14 名

2 年次・「自己PR文」発表

2 年次生の今年度最後のプロジェクトは「自己PR文」の発表でした。今後の進路の事を踏まえつつ、高校生活の振り返り地点を通過した今の自分をどうPRするか。600 字の自己PR文を作成し、個人面接を想定し、クラス内のグループで発表し合い評価しました。自己を見つめ直し志望先へPRできるポイントを探る良い機会になったと思います。

●今回のプロジェクトの流れは次の通りです。

- ①ワークシートに基づく自己の振り返り
- ②自己PR文の作成
- ④クラス内グループ発表 (4 人一組で発表者が面接席に座り、残り 3 人が面接官よろしく評価票を記入して本人にフィードバックしました。)

*今年度のCプロも 3 月の反省と振り返りで終了します。今後の三条生の成長にご期待下さい。